


広報

ごしよがわら

発行 五所川原市
 〒037
 青森県五所川原市字岩木町12
 ☎0173-952111(代)
 編集 総務部企画調整課
 印刷 南北斗オフセット

市の人口 総数51,434人 (男24,543・女26,891) 世帯数15,172(11月30日現在)

(毎月2回 1日・15日発行)



ケーキづくりに精を出す婦人たち

毎号とじこんでください。きつとお役に立ちます。

**クリスマス・ケーキが
 できました**

12月24日はクリスマス・イヴ。働く婦人の家では12月6・8の両日にわたって婦人を対象とした「クリスマス・ケーキ教室」を開き、家庭で簡単にできるデコレーション・ケーキづくり

に精を出していました。

初日の6日には24人の婦人が受講し、ボール大のカステラにチョコレート入りクリームを幾重にも塗り付け、飾りの果物を乗せて出来上がり。

12月13・14の両日は「おせち料理教室」も開かれ、ひと足早い正月気分を味わっていました。

平成元年

市 民 憲 章 (昭和59年10月1日制定)

No.701

わたくしたちの先人は、不撓不屈の五所川原魂をもってあらゆる困難を克服し新田を切り開き、今日の活気に満ちた五所川原市を築き上げました。

わたくしたちは、この伝統を継承し、広い視野に立って西北津軽の人々と協調し、郷土の限らない発展を願って、ここに市民憲章を定めます。

- ◎心身ともに健康で、明るい家庭をつくります。
- ◎自然を大切にし、力を合わせて花と緑の美しいまちをつくります。
- ◎平和を愛し、きまりを守り、住みよいまちをつくります。
- ◎文化を尊び、生涯学習をもとに心豊かな人をつくります。
- ◎未来に夢を持ち、創意と実践により栄えゆく郷土をつくります。

12-15

売り込みました奥津軽の物産

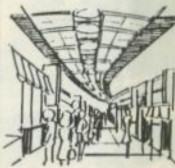
仙台で初の「津軽半島展」

津軽半島一円の市町村による地域物産展「第一回津軽半島五所川原観光物産展」が十一月十日から六日間、仙台市一番町の藤崎デパートで開かれ、県外消費者に地場産品を大いに売り込みました。

津軽半島一円から海産物や工芸品、民芸品、リング加工品、ヒバ家具など三十七業者が出展したほか、青森営林局も特別参加しました。

デパート本館の地下一階に海産物、地下二階にその他の食料品、隣接するリビング館六階には家具や工芸品が展示され、来場者は三会場合わせて一日平均四、五千人あり、事務局の市観光課は、「期間中の総売り上げは八百十万円にものぼり、所期の目的は達成することができた」と語っています。

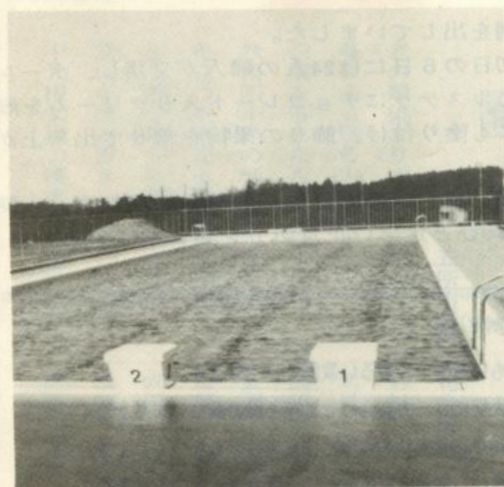
ナードも設けられ、特別イベントとして伊奈かつべい氏による「ふるさとトーク」(十一月十三日)も行われるなど、津軽の観光も大いにアピールしました。



盛況だった「津軽半島展」売場



伊奈かつべい氏による「ふるさとトーク」



完成した東小プール

東小学校にプール完成

25メートルの5コース

市立東小学校(花田一郎校長、在校生九十八人)のプールが完成し、十一月二十二日午前十一時から同校体育館に福士市収入役をはじめ工事関係者、PTA、地域住民など百五十人ほどが集まって完成を祝い合いました。

完成したプールは、およそ三千三百万円の経費をかけ校舎東側に新設したもので、たて二十五メートル、よこ八メートルで五コースの競泳ベースをとっています。

付属施設として更衣室のほかトイレ、物置もあり、シャワー、足洗い場、洗顔場、水飲み場なども完備しており、児童・生徒たちは「早く冬が来て、夏になればいい」と来年の使用を楽しみにしています。

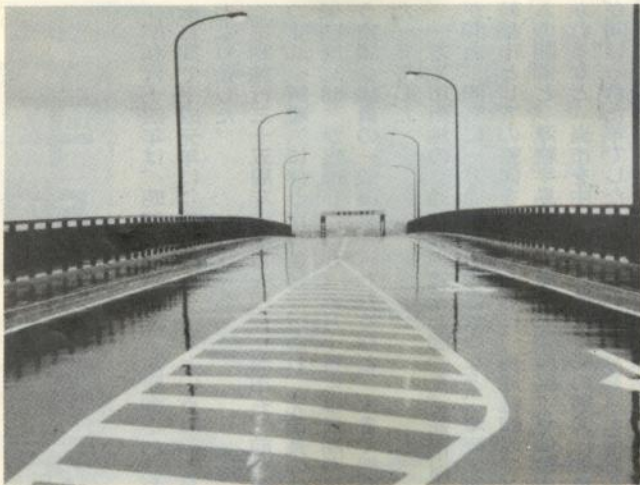
「新津軽大橋」が開通

— 広域営農団地へはずみ —

五所川原市田川と西郡木造町川除間の岩木川に架かる「新津軽大橋」が完成し、十一月二十八日午前十時から現地で竣工式が行われ、着工以来七年ぶりに開通しました。

「新津軽大橋」は、津軽北部広域営農団地農道整備

事業の一環として昭和五十八年に着工、総額三十七億一千九百万円のうち十六億三千万円をかけた長さ三百十六・五㍎、幅十㍎(車道七㍎)の一等橋です。農道整備事業は、五所川原市長橋から木造町、稲垣村を経由し、西郡車力村鷺



開通した「新津軽大橋」

沓地区まで十六・五八キロ(受益面積七千八百二十一㍎)の農道を建設するものです。完成するのは平成九年度になります。

完成すれば、一市一町四か村にまたがる広域営農団地の幹線農道として効果を發揮するほか、一般農道、県道を通じて北郡市浦村、小泊方面に抜けることができ、津軽北部の交通体系も大きく変わることになります。

竣工式は五所川原側入り口で行われたが、あいにくの雨のなか佐々木市長、盛木造町長はじめ県、工事関係者など二百人が参加。

神事を行ったあとテープカットし、市内高瀬の田中運次郎さん(76)一家、木造町川除斎藤直作さん(79)一家の三世代夫婦を先頭に來賓、五所川原小鼓笛隊が車両で渡り初めをしました。

多くの要望・提言が出る

21世紀市民会議の中央集會開く

二十一世紀へ向けて市のありべき姿を探る「二十一

世紀五所川原市民会議」の中央集會が十一月三十日か



生涯福祉委員会で

ら市中央公民館で開かれ、市民から多くの要望・提言が出されました。

中央集會は八月に市内十二会場で開いた地域集會で提出された市民の声を、専門の見地から総合的に検討・討議するために開かれたものです。

十二月六日まで四回に分け生涯教育、生涯福祉、生涯健康、生涯生活の四政策委員会を開き、市政のあらゆる課題を討議、後日開かれる中央集會全体會議に図ることになりました。

川村さんらに感謝状

農業者年金協会が十周年

五所川原市農業者年金協会(泉谷正志会長)の十周年記念式典は、十一月二十一日市民文化会館におよそ百人の会員が出席して行われました。

のため未加入者の加入を促進しよう」とあいさつ、小山内市助役、前田市議會副議長らがお祝いのごとばを述べました。

次いで、青森県農業會議事務局長対馬義道氏が「農業者年金制度改正の動向」について記念講演、制度に対する理解を深めました。



感謝状を受ける川村さん(右)

副会長が「制度の拡充強化

平成元年をふりかえって

昭和六十四年は、昭和天皇裕仁陛下が崩御され、わずか七日間で平成元年に年号が改正されるという激動の幕開けとなりました。

市制施行三十五周年の節目を迎えた当市も、前市長のリコール(解職)に伴う市長選挙が行われ、元市長の佐々木榮造氏(68)が当選したほか、九月十日には任期満了に伴う市議会議員の一般選挙が行われるなど、大きく揺れ動いた一年でした。

一方で市街地の交通渋滞の緩和を図った「五所川原大橋」が開通、同時に一方通行が解除されるなど、津軽北部の基幹都市としての整備を図るとともに、奥津軽観光フォーラムの開催と、「津軽半島五所川原観光物産展」が仙台市で開かれるなど、当市を中心とした津軽半島の観光・物産に目が向けられた年でした。

市政の長期展望をにらんだ二十一世紀市民会議の地域集会所と中央集会所が開催されるなど、市民を主体とした新たな長期総合政策のスタートを切った年でもありました。



8月30日開通した五所川原大橋



12年ぶりに返り咲きを果たした 佐々木市長

今年の主なできごと

30 長橋地区農産物加工センターの落成式

4・1 工業用水道の一部供用を開始、毘沙門字上熊石の工業用水道センターで通水式

21 「春のグリーン作戦」始まる(〜30)

22 婦人服製造の(株)ファッションアレックスが進出、工場立地に関する協定に調印

23 「核兵器廃絶平和都市宣言」の記念植樹祭を行う

8 市営玉清水牧場で牛の放牧始まる

13 市内一ツ谷に「ちびっ子農園」オープン

14 「野鳥の村」オープン、市民自然観察会開く

15 お祭り広場に「朝市」開設(〜11月30日)

21 第六回全国一斉ウォークラリー大会開く、菊ヶ丘運動公園発着に五十一チーム・二百人参加

7 市立養護老人ホーム「くるみ園」で開園二十五周年を迎える

8 平成元年度北辰大学開講式、百九十人出席

10 五所川原青年会議所創立二十五周年記念「奥津軽観光フォーラム」開かれる

18 市長リコール(解職)に伴う市長選挙の結果、無所属で元職の佐々木榮造氏(68)が当選、十二年ぶりの返り咲きを果たした

13 平成元年第三回定例市議会開く(〜24) 助役に小山内有義氏(55)、収入役に福士孝一氏(73)、固定資産評価員に斎藤一郎氏(59)を承認(この月議会の同意が得られた空席中の教育委員に釜薙裕氏(59)、石岡浩氏(64)、丸海老良子氏(55)が就任)

20 市消防団定期観閲式行われる

23 参議院議員通常選挙行われる

26 県に対する平成二年度重点事業要望説明会を青森市で開き、佐々木市長が津軽自動車道の早期着工など重点事業十九件を説明、実現を要する

8 五所川原「虫と火まつり」始まる(〜7)

1・1 新年名刺交換会開く、百三十人参加

3 成人式を行う(六百二十人が新成人に)

5 市消防団恒例の出初式を行う

21 中国残留孤児木村京子さん(飯詰)里帰り

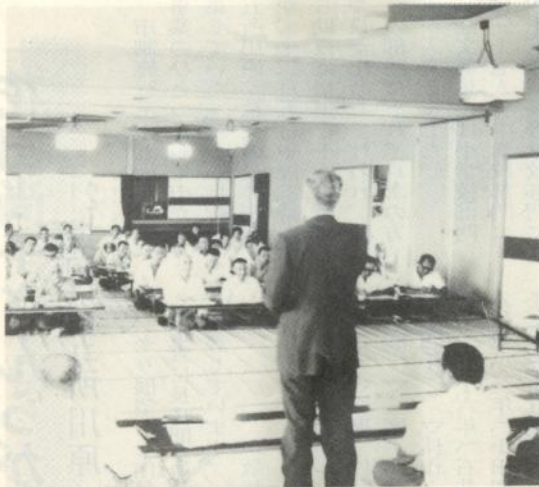
10 冬・フェスティバル(第十九回五所川原雪まつり)開く(〜11、12、19)

17 県が「権現様の清水」(市内野里字山野越)を「私たちの名水」に認定

25 昭和六十三年度「市文化奨励賞・スポーツ賞」の表彰式が行われる

26 市立田川小学校が百七年の歴史に幕を閉じ、二百人が出席して閉校式

3・27 市立第三中学校(在校生五百二十人)の増改築工事が完成、落成式を行う



21世紀市民会議の地域集会



1万1千人が参加した県総合防災訓練



長橋地区農産物加工センター



「核兵器廃絶平和都市宣言」の記念植樹祭

- 12月4日 第七回定例市議会開く(〜16)
- 12月30日 二十一世紀五所川原市民会議中央集会開く(〜12月6日)
- 12月28日 新津軽大橋(五所川原市田川〜木造町川除)が完成、竣工式を行い供用を開始
- 12月10日 「藤崎デパート」で開催(〜15)
- 12月6日 「飯詰地区農産物加工センター」が完成、落成式を行い銘柄ジュース「津鉄大使」を売り出す
- 12月3日 「津軽半島五所川原観光物産展」が仙台市一番町
- 12月28日 「第六回五所川原産業まつり」を開く(〜29)
- 12月23日 平成元年度市文化褒賞・市褒賞並びに内助功労章の表彰式が行われ、六十一人が受賞
- 12月4日 改選後初の市議会臨時会を開き、市議会議長に山口徳二氏(61)、副議長に前田清勝氏(48)を選任、各常任委員会委員を選任した
- 12月30日 市合同金婚式(二十五組、六十人出席)が行われる
- 12月23日 市制施行三十五周年記念「みどりの日制定分収造林植樹祭」が行われる
- 12月22日 保健協力員百九十六人を委嘱
- 12月10日 五所川原東高校創立四十周年及び県立移管十周年記念式典行われる
- 12月10日 市制施行三十五周年記念「みどりの日制定分収造林植樹祭」が行われる
- 12月9日 任期満了に伴う市議会議員一般選挙が行われ、即日開票の結果、二十四人の新議員が誕生
- 12月30日 五所川原東高校創立四十周年及び県立移管十周年記念式典行われる
- 12月30日 県総合防災訓練(八十九団体、一万人参加)が行われる
- 12月30日 国道一〇一号線、三三九号線の一方通行が正午から解除、対面交通となる
- 12月30日 五所川原市と西郡柏村を結ぶ五所川原大橋(三百九十六メートル、幅員十四メートル)が開通
- 12月21日 二十一世紀五所川原市民会議(地域集会)十二会場で開催(〜31)

花田尚子さんらが一席

21世紀の五所川原「論文入賞者決まる

市制施行三十五周年記念事業のひとつとして市が募集していた「二十一世紀の五所川原」論文の最終審査が、十二月五日午後二時から助役応接室で十人の審査委員が出席して行われ、四つの部門にそれぞれ次の方々が入賞しました。

(敬称略)

◆小学校の部

▽一席：花田尚子(一野坪小六年) ▽二席：佐藤真由美(同) ▽三席：高井亨中央小四年) ▽佳作：荒谷智子(五小六年)、石井めぐみ(栄小三年)、小田桐沙知子(松島小五年)、木村梢恵(栄小三年)、木村豊生(南小六年)、成田真美(五小六年)、鰐田知典(南小六年)

論文募集には小学校部門に三十七人、中学校部門に四十三人、高等学校部門に九人、一般部門に六人の応募がありました。

選考にあたった審査委員長の辻茂青森職業訓練短期大学校長は「郷土愛あふれる二十一世紀の五所川原を



年賀はがきを手渡す一戸会長(右)

すっかり展望した作品が多く、審査に長時間を要した」と講評しています。

◆高等学校の部

▽一席：新谷早苗(同三年) ▽佳作：新谷和香子(同一年)、斎藤美香子(同三年)、成田直美(同二年)、堀内美也子(同)

◆一般の部

▽一席：笠井美(農業) ▽二席：木村祐太郎(五所川原土木嘱託) ▽三席：三橋ノブ(たかだて保育園保母)

年賀はがき600枚寄贈

一郵便切手販売協会

五所川原郵便切手販売協会(一戸千代三郎会長・会員四十三人)は十一月二十

五日、恵まれない人に役立ててほしいと年賀はがき六百枚を市に寄贈、一戸会長が佐々木市長に手渡ししました。



今年で十一年目の寄贈です。

農村のあり方を示唆

前田野目自治会に農林水産大臣賞

前田野目自治会(大坂幸雄会長、世帯数百二十四戸)が十一月九日、豊かな村づく

くり事業で平成元年度の農林水産大臣賞を受け、十一月二十八日公民館分館に佐々木市長はじ



部落ぐるみのソフトボール大会

め来賓、地域住民など八十人が出席して受賞を祝い合いました。前田野目部落は、昭和四十八年に豊かな村づくりを目標して自治

古代文壺を寄贈

津軽金山焼の松宮さん



目録を手渡す松宮さん(左)

市内金山の陶芸家松宮亮二さんは十二月一日、津軽金山焼の「古代文壺」を市に寄贈し、佐々木市長に手渡しました。贈られた壺は、高さ直径とも五十センチ、重さが三十キログラムもある大きなもので、かつ色の地に縄文唐草模様彫りこまれています。松宮さんは、「十月末に窯出ししたが、乾燥期間も入ると半年はかかっている。仙台で津軽半島観光・物産展も開かれたことでもあり、市の物産・観光面に活用してほしい」と語っています。



佐々木市長(左)から辞令を伝達される
新民生委員

任期満了に伴う民生委員児童委員の辞令伝達式が十二月五日午前十時から市民文化会館で開かれ、新しい民生(児童)委員九十五人(新五十五人、再四十人)に厚生大臣からの辞令が佐々木市長から手渡されました。
新しい民生(児童)委員の任期は、平成元年十二月一日から平成四年十一月三十日までの三年間です。
よろしく願います。
(敬称略)

北地区

- 旭町 千葉勝廣
- 敷島町 磯野正和
- 難田・東雲町 成田 茂
- 平井町 嶋口慶治
- 上平井町 辻 一郎
- 中平井町 小川長平

- 下平井町 小田桐教、高杉

ふみ

- さつき町 木村カチ

- 錦町 木村 劭

- 柏原・幾島町 神 敢

南地区

- 末広町 三上昌利
- 小曲・沼田町 成田善造
- 新宮町 原三五一
- 若葉第一第二 工藤克美
- 若葉第二 工藤克美
- 若葉市営住宅 長尾美秋
- 若葉市営住宅 七戸キミエ
- 十川町 今喜久三
- 川端町 佐々木光也
- 大町・東町 小林瑠美子
- 平和町 兼平 猛
- 布屋町・弥生町 成田リセ
- 鎌谷町 宮崎妙子
- 一ツ谷 竹谷とく

新民生(児童)委員決まる

栄地区

- 七ツ館 福士泰四郎
- 姥薮 平山 寛
- 姥薮・三ツ谷 岩淵弘子
- 稲実 奈良岡一成
- 広田 成田勝厚
- 湊 青山幸子
- みどり町一・二・三丁目 木村祐太郎

七和地区

- 同四・七丁目 長尾キヨエ
- 同五・六・八丁目 長内重雄
- 俵元 松山与七郎

飯詰地区

- 鳥森・田園町 成田恵一
- 松島町一丁目 円山雄三
- 三ノ四ノ 神 勝夫
- 五ノ六ノ 石田柏美
- 七ノ八ノ 原 芳江
- 新町 平山雄一郎
- 元町 山谷テル
- 柳町第一第二 藤田初江
- 本町 櫛引忠造
- 寺町・岩木町 北岡得次
- 湊団地 一戸あい
- 田町 水口ヨシ
- 柴町 平山新吉郎

長橋地区

- 原子 柳原せつ
- 羽野木沢 阿部達雄
- 持子沢 長内ちよ
- 高野 小笠原せい
- 高野(広野) 楠美秀也
- 前田野目 工藤博男、今桎 太郎

松島地区

- 上町・寺町・下村・曙町・長坂 三戸関雄
- 伝助町・大町・新町 滝吉欣藏
- 興隆・朝日・坂ノ上・南新 阿部武夫
- 北下・中下・南下・五本松・大正町・大日町 坂本福松
- 中町・北新・下町 高橋 澄
- 下岩崎 松本孝一

三好地区

- 杉派立 土岐伝四郎
- 戸沢・石田坂 齋藤一雄

中川地区

- 高瀬 木村与一郎
- 川山 佐藤清三、奈良岡保 右工門
- 沖飯詰 古川繁春
- 桜田 笠井勝衛
- 種井・中泊 外崎清三

梅田地区

- 石岡・二本柳 寺田茂夫
- 梅田 佐藤欣宏、齋藤 勇
- 中泉 関 とし
- 漆川・馬性 大村喜一郎
- 野崎・川代田 村田 実
- 悪戸・田中・宮田 高橋博士
- 水野尾・富栴 高橋 寿
- 唐笠柳・末広 太田雅夫
- 一野坪・中村・前池・石畑 小野重造

毘沙門地区

- 田川 新谷定宗
- 毘沙門 山口武美、北川熊 太郎
- 長富 三浦武一、阿部喜代 春



よろしく
お願い
します

除排雪作業にご協力を!!

市では、冬期間の通勤通学等の生活関連道路を確保するために、12月15日五所川原市除排雪対策本部を設置し、行政サービスに努めることしております。しかし地域住民の協力なくしては円滑な作業を行なうことはできません。

従いまして、道路を利用する皆さんにつきましても、ぜひ次の点についてご協力をお願いします。

1. 路上駐車はしないで下さい。

除排雪作業をするうえで路上駐車は妨げとなり、危険を伴うため交通障害となることがあります。駐車禁止区域は勿論、それ以外の区域であっても路上駐車はしないで下さい。

2. 道路に雪を捨てないで下さい。

道路に雪を捨てますと、円滑な交通の確保が出来なくなり、万一災害が発生した場合妨げになるなど皆さんの日常生活に大きな支障を及ぼすこととなります。

3. 歩道の雪は車道の路肩に積み上げて下さい。

4. 路上の鉄板等は撤去するなど安全な場所に移動して下さい。

路上にある車両乗上げ鉄板及び自動販売機等は、除排雪車両が激突し事故発生の原因となります。

5. 危険箇所には、標識等を設置して下さい。物損事故を未然に防止するために必要であります。

6. 作業中の除排雪車両には近寄らないで下さい。

除排雪車両は大型であり、作業中は前進後退を繰り返す場合が多く、広い作業範囲を必要としますので巻き込まれるおそれがあります。

7. ゴミは指定した日時と場所を守って捨てて下さい。

汚染と美観をそこねる原因となります。

除排雪についてのお問い合わせは、五所川原市除排雪対策本部(広田字柳沼3番地1号 電話 354321番・354322番)へお願いします。

水道管の凍結にご注意を! —市水道事業所—

これから、日毎に寒さが厳しくなると水道管の凍結や破裂事故が多く発生します。

とくに気温がマイナス摂氏4度以下になると、防寒等の不完全なものは凍結したり、破裂することがありますので次のことに注意してください。

▷水抜栓・不凍栓を備え付けの場合

長い間家を空けるようなときや就寝前には必ず水抜栓・不凍栓のハンドルをしっかり止まるまで閉め、蛇口を一杯に開いてください。

▷電熱ヒーター利用の場合

ネズミの害を防ぐため、立ち上がり部分をボックスで囲むようにしてください。

▷むき出しの管や、屋外に蛇口がある場合

蛇口や水道管の立ち上がりなどの露出部分に、保温材(毛布類・コモ等)を巻き付けるようにしてください。

もしも、凍らせてしまったら……

軽い凍結の修理の仕方

○凍結したときは、露出している管(保温筒などは取りはずす)や、蛇口などにタオルかぞうきんを巻きつけ、その上からお湯をゆっくりかけると、軽い凍結ですと水が出るようになります。

直接熱湯をかけたり、直火を当てたり、また電気を直接流す解氷などは、蛇口の破裂や火災の危険がありますので十分ご注意ください。

○それでも解けないときは、お近くの市指定水道工事店にお申し込みください。

※凍結防止の放水はやめてください。

凍結防止のため水を出しっ放しにすると、メーターが次第に上がり、春の検針精算の際、料金にハネ返り思わぬ支出となりますので、放水はやめてください。

年末年始の交通安全運動

■実施期間 平成元年12月15日(金)～平成2年1月5日(金)

五所川原市交通事故防止対策本部・五所川原警察署

年末年始の 「ゴミ」の収集について

年末の「ゴミ」の収集は、12月30日(土)まで平常どおり行います。31日(日)は休みます。

新年は1月4日(木)から平常どおり収集します。

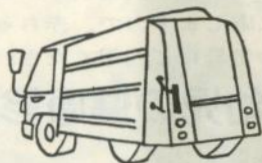
なお、野里不燃物埋立地は12月30日(土)まで、自己搬入のみ利用できます。また新年は1月3日(水)から平常どおり引き受けます。

休み期間中は、ごみ集積場所はごみ捨て場ではありませんので絶対にごみを出さないようにお願いします。

一燃えるごみ一

高瀬中央衛生センターと稲垣西部衛生センターの燃えるごみは12月30日(土)まで自己搬入(無料)で利用できます。

新年は1月4日(木)から平常どおり引き受けます。



平成2年

新年名刺交換会

- ▷日時 平成2年1月1日 午前11時
- ▷場所 市民文化会館2階
- ▷会費 1,500円(申し込みと同時に納入ください。)
- ▷申し込み締切 12月20日(水)
- ▷申し込み先 市管理課または五所川原商工会議所
- 主催 五所川原市
五所川原商工会議所
市内農業協同組合懇談会

**12月28日は
国民健康保険税の
第6期分納付期限日です
忘れずに納付しましょう**

農業委員選挙人名簿を作成 有資格者は もれなく申請を!

市農業委員会では、農業委員の選挙人名簿を作成します。

これは、法律に基づいて1月1日現在で行われるものです。

農家のみなさんは、「選挙人名簿登載申請書」を提出してください。

選挙人名簿の登載申請用紙は、12月15日以降に行政連絡員等を通じて各農家に配布します。

農家のみなさんは、申請書に記入のうえ1月10日までに行政連絡員等にお渡しください。

▷選挙資格のある人

- 市内に住所があり、10アール以上の農地を耕作している世帯で、年間60日以上耕作に従事している人
- 昭和45年4月1日以前に生まれた満20歳以上の人で農家世帯主と同居している親族(6親等内の血族配偶者、3親等内の姻族)
- 10アール以上耕作している農業生産法人の組合長または社員(年間60日以上耕作に従事している人)

▷記入事項

- ①申請者の住所・氏名(押印してください)
 - ②耕作面積
 - ③選挙権のある世帯員の氏名・続柄(世帯主からみた続柄を記入)
 - ④生年月日
- ◎来年は、農業委員の任期(3年)満了に伴う選挙が行われますので、選挙資格のある農家の人はもれなく記入のうえ提出してください。
- ※申請用紙が配布されなかったり、記入上不明な点がありましたら市農業委員会(☎352111 番内線229、230番)へご連絡ください。

NTT杯卓球大会 参加者募集

- ▷日時 1月13日(土)午前9時~
- ▷場所 市民体育館
- ▷部門 (1)団体戦(3人1チーム)(2)個人戦
- ▷種目 (1)小学校、(2)中学校、(3)高校
(4)一般(個人戦のみ)
- ▷表彰 各種目とも第3位まで
- ▷申し込み先 NTT五所川原支店マーケティング課「トークの日係」あて
(字上平井町102)
- 問い合わせ フリーダイヤル☎0120-294989
- ▷その他 参加料無料

市の年末年始の業務案内

—印鑑証明は
お早目に—

◎本庁と各支所は12月29日(金)から1月3日(水)まで休みます。

ただし、本庁の市民課は、12月29日(金)は平常どおり、30日(土)は午前中窓口業務を行います。

なお、年末は窓口が混み合います。印鑑証明などは3か月間有効期間がありますので、必要な方は早目にどうぞ。

◎西北中央病院は、12月28日(木)午後から1月3日(水)まで休み、1月4日(木)から診療(午前中)を始めます。

◎水道の故障修理の受付は、12月28日(木)から1月4日(木)まで元町浄水場(☎342639番)

献血・採血場所の変更について

- ▷ 期日 12月21日(木)
- ▷ 時間 午前10時から正午まで
- ▷ 場所 五所川原保健所前
- ▷ 時間 午後1時から午後4時まで
- ▷ 場所 西北中央病院前

※上記のとおり採血場所が変更となりましたので、よろしく願いいたします。

シルバー人材センター 年末年始の業務案内

12月29日(木)から1月3日(火)まで休みます。

1月4日(水)から業務を始めます。

老の頬染まりやすくて粕の汁
蔓にある残る力や烏瓜
白雲を写しただよふ秋の川
秋拾四十路の柄をそのままに
冬立つや家売る話のびのびに
掛大根しわしわ細る小さき母
登山名簿お書きください時雨宿
千大根父母の腰まろやかに

俳句

五所川原婦人句会提供

野村 とし
対馬 暉子
前田せい女
長沢 幸子
斎藤 さだ
成田 市子
斎藤 今日子
松宮 梗子

で行います。

◎図書館は、12月27日(水)から1月4日(木)まで図書の閲覧と貸し出し業務は行いません。

◎市民文化会館、三道会館は、12月28日(木)から1月3日まで一般開放は行いません。

◎歴史民俗資料館は、12月27日(水)から1月4日(木)まで、中央公民館、働く婦人の家、市民体育館は12月28日(木)から1月4日(木)まで一般開放を行いません。

◎勤労者野外活動施設(狼野長根)は、12月29日(金)から1月3日(水)まで一般開放は行いません。

1月の保健センター相談日

1月5・12・19・26日です。(毎週金曜日)

- ▷ 時間 午前10時～午後3時
- ▷ 内容 保健婦が血圧測定、尿検査等を含めた健康相談に応じますので、赤ちゃんからお年寄りまでお気軽にご利用ください。

乳幼児の健康診査

- ▷ 場所 市保健センター
- ▷ 受付時間 12:45～13:00まで
- ▷ 持参するもの 母子健康手帳、バスタオル。
3歳児は尿検査も行いますので、当日小ビンに尿を入れてもってきてください。

※注意 ①6カ月児健康相談の際に、神経芽細胞腫(小児がん)の検査セットを配付しますが、当日つごうで来れない場合は、母子健康手帳をもって衛生課窓口にてセットをもらいにきてください。(ただし生後6カ月、7カ月児に限る。)

②病気療養中(特に伝染性の病気)のお子さんはご遠慮ください。

月 齢	対 象 児	期 日	内 容
3 カ 月 児	H元年9月生	1月9日(火)	健康診査
6 カ 月 児	H元年6月生	1月16日(火)	健康相談
1 歳 児	S63年12月生	1月22日(月)	健康相談
1歳6カ月児	S63年7月生	1月23日(火)	健康診査
3 歳 児	S61年9月生	1月18日(木)	健康診査

休日・夜間の急病は
在宅医師の照会は消防署へ

☎34-4999番
(救急医療部会)